



御霊の剣

罪と戦うための聖書の言葉

真理：

聖書 新改訳2017 ©2017 新日本聖書刊行会

神が私について語っていること：

私は神の子であり（ヨハネ1:12）、拒絶されることも非難されることもない（ローマ8:1）。実際、私は神に深く愛されており（イザヤ43:4、ローマ8:33-39）、神に友と呼ばれている（ヨハネ15:15）。このことは、私の不完全な行いにもかかわらず、決して変わることはない（ヨハネ10:28-29；ローマ4:4-5）。

疲労と不安：

心配なときは、神が支配しておられることを思い出し、心配事を神に委ねることができる：詩篇127:1-2；マタイ6:26；ピリピ4:6-7；ヘブル13:5；ペテロ5:6-7

疲れて眠りたいとき、神は全てを支配しておられるから私は眠りにつく：詩篇4:8；127:2

自分の罪に疲れ、罪との戦いに疲れたとき、私は神に頼ることができることを思い出す：イザヤ30:15；マタイ11:28-30；ローマ8:13

クリスチャンとして生きることになったとき、私はその価値があることを思い出す：第1コリント15:58；ガラテヤ6:9

承認:

神に好かれているのか、認められているのか確信が持てないとき、私が何か良いことをする前から神が私を愛してくれたことを思い出す： ローマ5:8

人々の私に対する承認が神よりも重要であると思うとき、私は神が永遠の全能の裁判官であり、人々の意見は一瞬のものであることを思い出す： イザヤ2:22；マタイ10:2；ヘブル13:6；第一ペテロ4:3-5。

恐れ：

災難に怯えるとき、私は神が私の避難所であることを思い出す： 詩篇46:1-3

神のみこころを実行することができないと怯えるとき、神が私を助けてくださることを思い出す： 出エジプト記4:11-12；ヨシュア記1:5；イザヤ書41:10；マタイ28:18-20

イエスに従うことで、虐待や迫害に怯えるとき、私の主であり救い主のために虐待されることは特権であることを思い出す： マタイ5:11-1；第一ペテロ4:12-16

プライド：

自分は強いから誘惑に負けることはないと思っているときは、倒れないように細心の注意を払う： 第1コリント10:12-14

自分が他人より優れていると思うとき、私は欺かれていることを思い出す。ガラテヤ6：3

孤独：

誰からも愛されていないと思うとき、私は自分のことに集中するのではなく、他の人を愛することを選ぶ： 1ペテロ1:22-25; 4:8-10

神が私を見捨てたと思うとき、私は、太陽と月と星が空にある限り、神が私に忠実であることを思い出す： エレミヤ 31:35-37

配偶者を持たなければならないと思うとき、私は神の主権的な計画を信頼する： 第1ペテロ4:19

誘惑：

絶望や自殺の誘惑に駆られたとき、私は自分の肉体が自分のものではないこと、そして神が希望の神だということを思い出す： 1コリント6:19-20; 2コリント1:8-9

他の宗教への誘惑に駆られたとき、私は唯一の神がおられることを思い出し、その方だけを礼拝する： 申命記6:4；マタイ 4:10；第一コリント10:14、20

情欲や性的な罪への誘惑に駆られたとき、私は神に愛されているように愛することを選ぶ： エペソ5:1-5

恨みや赦せない気持ちに誘われたとき、私は神に赦されていることを思い出す： マタイ6:14-15；エペソ4:31-32

利己的な怒りに誘惑されたら、自分の罪深さに腹を立て、他者に対する優しい心を神に求める： エペソ4:26-27、31-32

怠惰への誘惑に駆られたら、イエスが私に懸命に働くことを望んでおられることを思い出す： 第二テサロニケ3:10-12

自己中心や貪欲に誘惑されたとき、私は神が私を気遣ってくださること、そしてお金ははかないものであることを思い出す： 1テモテ6:17-19; ヘブル13:5

嘘をつきたくなったら、私はキリストの体に結ばれていることと偽りを捨て去ったことを思い出す： エペソ4:25

ゴシップや誹謗中傷の誘惑に駆られたとき、私は自分の言葉が引き裂くものではなく、建て上げるものでなければならぬことを思い出す： エペソ4:29-30

聖書：

神が私について語っていること：

ヨハネ1：12：しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとなる特権をお与えになった。

ローマ 8:1：こういうわけで、今や、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。

イザヤ 43:4：わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。だから、わたしは人をあなたの代わりにし、国民をあなたのいのちの代わりにする。

ローマ 88:38-39：私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いたちも、支配者たちも、今あるものも、後に来るものも、力あるものも、39 高いところにあるものも、深いところにあるものも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。

ヨハネ 15:15：わたしはもう、あなたがたをしもべとは呼びません。しもべなら主人が何をするのか知らないからです。わたしはあなたがたを友と呼びました。父から聞いたことをすべて、あなたがたには知らせたからです。

ヨハネ 10:28-29 : わたしは彼らに永遠のいのちを与えます。彼らは永遠に、決して滅びることがなく、また、だれも彼らをわたしの手から奪い去りはしません。 29 わたしの父がわたしに与えてくださった者は、すべてにまさって大切です。だれも彼らを、父の手から奪い去ることはできません。

ローマ 4:4-5 : 働く者にとっては、報酬は恵みによるものではなく、当然支払われるべきものと見なされます。 5 しかし、働かない人であっても、不敬虔な者を義と認める方を信じる人には、その信仰が義と認められます。

疲労と不安 :

詩篇 127:1-2 : 主が家を建てるのでなければ

建てる者の働きはむなしい。

主が町を守るのでなければ

守る者の見張りはむなしい。 2 あなたがたが早く起き 遅く休み

労苦の糧を食べたとしても それはむなしい。

実に 主は愛する者に眠りを与えてくださる。

マタイ 6:26 : 空の鳥を見なさい。種蒔きもせず、刈り入れもせず、倉に納めることもしません。それでも、あなたがたの天の父は養ってくださいます。あなたがたはその鳥よりも、ずっと価値があるではありませんか。

ピリピ 4:6-7 : 何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事

を神に知っていただきなさい。 7 そうすれば、すべての理解を超えた神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

ヘブル 13:5 : 金銭を愛する生活をせずに、今持っているもので満足しなさい。主ご自身が「わたしは決してあなたを見放さず、あなたを見捨てない」と言われたからです。

第一ペテロ 5:6-7 - ですから、あなたがたは神の力強い御手の下にへりくだりなさい。神は、ちょうど良い時に、あなたがたを高く上げてくださいます。 7 あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。

詩篇 4:8 : 平安のうちに私は身を横たえ
すぐ眠りにつきます。
主よ ただあなただけが
安らかに 私を住まわせてくださいます。

イザヤ 30:15 : イスラエルの聖なる方、神である主は
こう言われた。
「立ち返って落ち着いていれば、
あなたがたは救われ、
静かにして信頼すれば、
あなたがたは力を得る。」

マタイ 11:28-30 : すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあ

げます。29 わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすれば、たましいに安らぎを得ます。30 わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。」

ローマ 8:13 : もし肉に従って生きるなら、あなたがたは死ぬこととなります。しかし、もし御霊によってからだの行いを殺すなら、あなたがたは生きます。

第一コリント 15:58 : ですから、私の愛する兄弟たち。堅く立って、動かされることなく、いつも主のわざに励みなさい。あなたがたは、自分たちの労苦が主にあって無駄でないことを知っているのですから。

ガラテヤ 6:9 : 失望せずに善を行いましょう。あきらめずに続ければ、時が来て刈り取ることとなります。

承認 :

ローマ 5:8 : しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことによって、神は私たちに對するご自分の愛を明らかにしておられます。

イザヤ 2:22 : 人間に頼るな。

鼻で息をする者に。

そんな者に、何の値打ちがあるか。

マタイ 10:28 : からだを殺しても、たましいを殺せない者たちを恐れてはいけません。むしろ、たましいもからだもゲヘナで滅ぼすことができる方を恐れなさい。

ヘブル 13:6 : ですから、私たちは確信をもって言います。
「主は私の助け手。私は恐れない。
人が私に何ができるだろうか。」

第一ペテロ 4:3-5 : あなたがたは異邦人たちがしたいと思っていることを行い、好色、欲望、泥酔、遊興、宴会騒ぎ、律法に反する偶像礼拝などにふけりましたが、それは過ぎ去った時で十分です。4 異邦人たちは、あなたがたと一緒に、度を越した同じ放蕩に走らないので不審に思い、中傷しますが、5 彼らは、生きている者と死んだ者をさばこうとしておられる方に対して、申し開きをすることになります。

恐れ :

詩篇 46:1-3 : 神は われらの避け所 また力。

苦しむとき そこにある強き助け。2 それゆえ われらは恐れない。

たとえ地が変わり

山々が揺れ 海のただ中に移るとも。3 たとえその水が立ち騒ぎ 泡立っても

その水かさが増し 山々が揺れ動いても。

出エジプト記 4:11-12 : 主は彼に言われた。「人に口をつけたのはだれか。だれが口をきけなくし、耳をふさぎ、目を開

け、また閉ざすのか。それは、わたし、主ではないか。12
今、行け。わたしがあなたの口とともにあって、あなたが語るべきことを教える。」

ヨシュア記 1:5 : あなたの一生の間、だれ一人としてあなたの前に立ちはだかる者はいない。わたしはモーセとともにいたように、あなたとともにいる。わたしはあなたを見放さず、あなたを見捨てない。

イザヤ 41:10 : 恐れるな。わたしはあなたとともにいる。
たじろぐな。わたしがあなたの神だから。
わたしはあなたを強くし、あなたを助け、
わたしの義の右の手で、あなたを守る。

マタイ 28:18-20 : イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられています。19 ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、20 わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」

マタイ 5:11-12 : わたしのために人々があなたがたをののしり、迫害し、ありもしないことで悪口を浴びせるとき、あなたがたは幸いです。12 喜びなさい。大いに喜びなさい。天においてあなたがたの報いは大きいのですから。あなたがた

より前にいた預言者たちを、人々は同じように迫害したのです。

第一ペテロの 4:12-16 : 愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間で燃えさかる試練を、何か思いがけないことが起こったかのように、不審に思ってははいけません。13 むしろ、キリストの苦難にあずかればあずかるほど、いっそう喜びなさい。キリストの栄光が現れるときにも、歓喜にあふれて喜ぶためです。14 もしキリストの名のためにのしられるなら、あなたがたは幸いです。栄光の御霊、すなわち神の御霊が、あなたがたの上にとどまってくださるからです。15 あなたがたのうちのだれも、人殺し、盗人、危害を加える者、他人のことに干渉する者として、苦しみにあうことがないようにしなさい。16 しかし、キリスト者として苦しみを受けるのなら、恥じることはありません。かえって、このことのゆえに神をあがめなさい。

プライド :

第一コリント 10:12-14 : ですから、立っていると思う者は、倒れないように気をつけなさい。13 あなたがたが経験した試練はみな、人の知らないものではありません。神は真実な方です。あなたがたを耐えられない試練にあわせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えていてくださいます。14 ですから、私の愛する者たちよ、偶像礼拝を避けなさい。

ガラテヤ 6:3 : だれかが、何者でもないのに、自分を何者かであるように思うなら、自分自身を欺いているのです。

孤独 :

第一ペテロ 1:22-25 : あなたがたは真理に従うことによって、たましいを清め、偽りのない兄弟愛を抱くようになったのですから、きよい心で互いに熱く愛し合いなさい。23 あなたがたが新しく生まれたのは、朽ちる種からではなく朽ちない種からであり、生きた、いつまでも残る、神のことばによるのです。24 「人はみな草のよう。その栄えはみな草の花のようだ。草はしおれ、花は散る。25 しかし、主のことばは永遠に立つ」とあるからです。

これが、あなたがたに福音として宣べ伝えられたことばです。

第一ペテロ 4:8-10 : 何よりもまず、互いに熱心に愛し合いなさい。愛は多くの罪をおおうからです。9 不平を言わないで、互いにもてなし合いなさい。10 それぞれが賜物を受けているのですから、神の様々な恵みの良い管理者として、その賜物を用いて互いに仕え合いなさい。

エレミヤ 31:35-37 : 主はこう言われる。

太陽を与えて昼間の光とし、
月と星を定めて夜の光とし、
海をかき立てて波を騒がせる方、

その名が万軍の主である方が。36 「もしも、これらの掟がわたしの前から

去ることがあるなら——主のことば——

イスラエルの子孫は絶えて、
わたしの前にいつまでも
一つの民であることはできない。」

37 主はこう言われる。

「もしも、上の天が測られ、
下の地の基が探り出されることがあるなら、
わたしも、イスラエルのすべての子孫を、
彼らの行ったすべてのことのゆえに退ける。
——主のことば。」

第一ペテロ 4:19 - ですから、神のみこころにより苦しみに
あっている人たちは、善を行いつつ、真実な創造者に自分の
たましいをゆだねなさい。

誘惑：

第一コリント 6:19-20：あなたがたは知らないのですか。
あなたがたのからだは、あなたがたのうちにおられる、神か
ら受けた聖霊の宮であり、あなたがたはもはや自分自身のも
のではありません。20 あなたがたは、代価を払って買い取
られたのです。ですから、自分のからだをもって神の栄光を
現しなさい。

第二コリント 1:8-9：兄弟たち。アジアで起こった私たちの
苦難について、あなたがたに知らずにいてほしくありませ
ん。私たちは、非常に激しい、耐えられないほどの圧迫を受
け、生きる望みさえ失うほどでした。9 実際、私たちは死刑

の宣告を受けた思いでした。それは、私たちが自分自身に頼らず、死者をよみがえらせてくださる神に頼る者となるためだったのです。

申命記 6:4 : 聞け、イスラエルよ。主は私たちの神。主は唯一である。

マタイ 4:10 : そこでイエスは言われた。「下がれ、サタン。『あなたの神である主を礼拝しなさい。主にのみ仕えなさい』と書いてある。」

第一コリント 10:14, 20 : ですから、私の愛する者たちよ、偶像礼拝を避けなさい。…むしろ、彼らが献げる物は、神にではなくて悪霊に献げられている、と言っているのです。私は、あなたがたに悪霊と交わる者になってもらいたくありません。

エペソ 5:1-5 : ですから、愛されている子どもらしく、神に倣う者となりなさい。 2 また、愛のうちに歩みなさい。キリストも私たちを愛して、私たちのために、ご自分を神へのささげ物、またいけにえとし、芳ばしい香りを献げてくださいました。 3 あなたがたの間では、聖徒にふさわしく、淫らな行いも、どんな汚れも、また貪りも、口にすることさえしてはいけません。 4 また、わいせつなことや、愚かなおしゃべり、下品な冗談もそうです。これらは、ふさわしくありません。むしろ、口にすべきは感謝のことばです。 5 このことをよく知っておきなさい。淫らな者、汚れた者、貪る者は偶像

礼拝者であって、こういう者はだれも、キリストと神との御国を受け継ぐことができません。

マタイ 6:14-15 : もし人の過ちを赦すなら、あなたがたの天の父もあなたがたを赦してくださいます。 15 しかし、人を赦さないなら、あなたがたの父もあなたがたの過ちをお赦しになりません。

エペソ 4:31-32 : 無慈悲、憤り、怒り、怒号、ののしりなどを、一切の悪意とともに、すべて捨て去りなさい。 32 互いに親切にし、優しい心で赦し合いなさい。神も、キリストにおいてあなたがたを赦してくださったのです。

エペソ 4:26-27 : 怒っても、罪を犯してはなりません。憤ったままで日が暮れるようになってはいけません。 27 悪魔に機会を与えないようにしなさい。

第二テサロニケ 3:10-12 : あなたがたのところにいたとき、働きたくない者は食べるな、と私たちは命じました。 11 ところが、あなたがたの中には、怠惰な歩みをしている人たちが、何も仕事をせずにおせっかいばかり焼いている人たちがいると聞いています。 12 そのような人たちに、主イエス・キリストによって命じ、勧めます。落ち着いて仕事をし、自分で得たパンを食べなさい。

エペソ 4:28 : 盗みをしている者は、もう盗んではいけません。むしろ、困っている人に分け与えるため、自分の手で正しい仕事をし、労苦して働きなさい。

エペソ 4:25 : ですから、あなたがたは偽りを捨て、それぞれ隣人に対して真実を語りなさい。私たちは互いに、からだの一部分なのです。

エペソ 4:29-30 : 悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。むしろ、必要なときに、人の成長に役立つことばを語り、聞く人に恵みを与えなさい。30 神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、贖いの日のために、聖霊によって証印を押されているのです。